

学校新聞 あらたま

家庭数配布

松山市立新玉小学校
令和4年5月13日 発行

「考える子 やさしい子 たくましい子」の育成を目指して

校長 山下 雅彦

新緑の候、皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校の教育にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

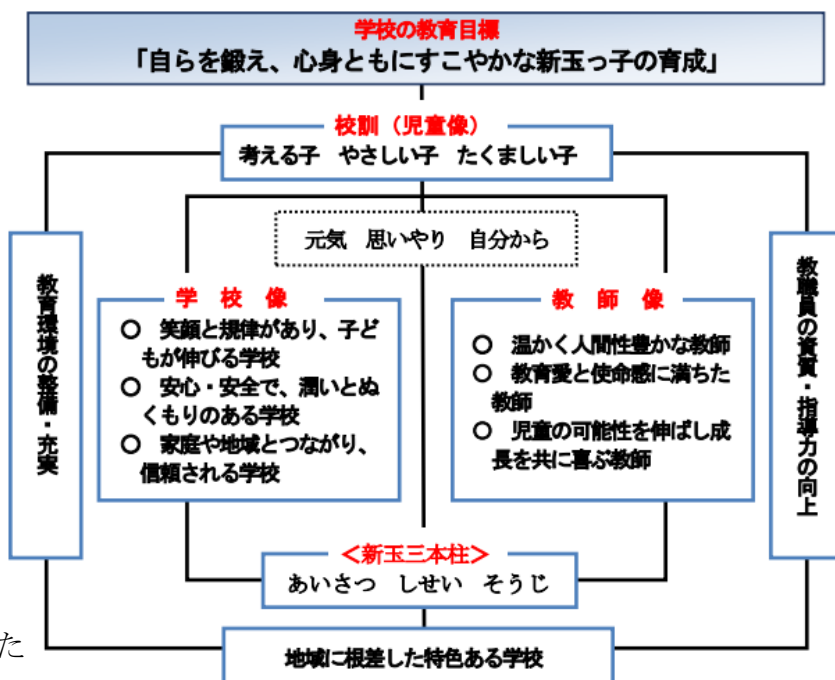
5月の爽やかな風を受けながら、子どもたちが運動場や体育館で、元気に運動会の練習に励んでいます。今年のスローガンは、子どもたちが考えた「チームワークは世界一 みんな主役だ 新玉っ子」です。今年度も新型コロナウイルス感染症や熱中症対策を取り、安全面に配慮しながら、運動会の計画、準備をしています。保護者の皆様には、参観人数の制限や、参観場所の入れ替わりなどお世話になりますが、どうかよろしくお願いいたします。

さて、本校は、創立112周年の歴史と伝統のある学校です。昨年度に引き続き、学校の教育目標を「自らを鍛え、心身ともにすこやかな新玉っ子の育成」と掲げ、校訓の「考える子 やさしい子 たくましい子」を目指す児童像としています。子ども

たちの頭、心、体が健やかに成長し、予測困難なこれからの社会を生き抜く力を育てることを目指して、全教職員で日々の教育活動に取り組んでいます。

また、長年継続している「新玉の三本柱 あいさつ しせい そうじ」の実践からも、目指す児童像の具現化を図っているところです。

皆様からの御支援をいただきながら、家庭や地域との連携を深めて、子どもたちの笑顔いっぱいの信頼される学校づくりに尽力してまいります。どうか、今後ともよろしくお願いいたします。



「新玉っ子」の仲間入り！ 106人の1年生。

1 学年主任 佐伯志津子

4月8日。桜やチューリップの花々に見守られた中、106名の1年生が新玉小学校に入学しました。新型コロナウイルス感染症防止のため、今年度も限られた中での入学式でしたが、瞳を輝かせながら「新玉っ子」の一員としてのスタートを切ることができました。

体育館に入ると、2年生以上の児童が毎日水をやり大切に育ててきた色とりどりの花たちに優しく迎えられ、緊張気味の表情が和らいでいました。そして、おうちの人に胸に名札を付けてもらい、背筋をピンと伸ばして椅子に座り、入学式を今か今かと待つ初々しい姿がありました。また、6年生代表児童による「歓迎の言葉」を見聞きしながら、これから始まる小学校生活への期待と喜びを感じていました。体育館後方には、入学を祝うたくさんの祝詞が華を添えていました。保護者の皆様や全校児童、教職員、1年生を見守ってくださる方々の温かい気持ちが、体育館内にあふれる入学式でした。

5月2日。上級生が優しい気持ちで、1年生を迎える会を開いてくれました。朝から、教室に「あらちゃん」「たまちゃん」が登場して、1年生を集会へ招待してくれました。そして、体育館で1年生が待っていると、上級生がそれぞれの学年ごとに、ゲーム、劇、プレゼント、学校紹介などで楽しませてくれました。たくさんの温かい声掛けやメッセージももらって、笑顔のあふれる集会となりました。入学から1か月が過ぎ、すっかり新玉小の仲間入りができた1年生でした。

1年生も、上級生と同様、周りの人のことを思いやって行動し、人とのつながりを大切にする「新玉っ子」でありたいと思います。これから、様々な活動を通して、他学年や地域の方々と一緒に思い切り小学校生活を楽しみたいと思います。

「これからは、たのしみです。どうぞよろしくおねがいします!!」

